

夢を歌う。

# NANA

ナナ

中島美嘉・宮崎あおい

成宮寛貴 平岡祐太 丸山智己 松山ケンイチ 玉山鉄二 / 松田龍平

原作:矢沢あい「NANA」(集英社「クッキン」連載) 企画協力:矢沢漫画制作所

脚本:浅野妙子・大谷健太郎 監督:大谷健太郎

主題歌:NANA starring MIKA NAKASHIMA "GLAMOROUS SKY" (ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ)

劇中歌:REIRA starring YUNA ITO "ENDLESS STORY" (ソニー・ミュージックレコーズ)

製作:近藤邦男/企画:濱名一寿/プロデューサー:中沢敏明・久保田 博/共同プロデューサー:川崎 隆  
撮影:鈴木一博/照明:上野敏博/美術:磯田典史/装飾:西瀬浩祐/録音:横野 一氏工/編集:猪俣秀一/音楽:上田 祐  
スタリブター:高岡容子/キャストインナーナショナル/助監督:菅原丈雄/ライン・プロデューサー:鎌田賢一/制作担当:田中盛広  
制作プロダクション:セディックインターナショナル/共同制作プロダクション:IMJエンタテインメント、エクセレントフィルム  
製作:"NANA"製作委員会(TBS/東宝/セディックインターナショナル/集英社/トゥループロジェクト/IMJエンタテインメント/MBS/アニプレックス)  
配給:東宝 ©2005 "NANA"製作委員会 民営 11

www.nana-movie.com 携帯サイト mail to: nana@dwango.tv



そして、二人は夢を奏でていく。

夢に恋する。







あの夢を並べて  
二人歩いた  
**GLAMOROUS DAYS**  
("GLAMOROUS SKY"より)

# 今、時代はNANAになる!

矢沢あい氏原作の超人気マンガ『NANA』が  
ついに夢の映画化を果たします!

主人公は二人の20歳の女の子「ナナ」と「奈々」—不幸な生い立ちながらも、カリスマ性を持ち、メジャーを目指すパンクバンドのクールなボーカリスト・大崎ナナと、普通の家庭に育ち、恋が最優先の今どきのキュートなオンナのこ・小松奈々。そんな一見正対に見えるふたりのNANAの出会いと東京での同居、20歳の恋と友情、夢と現実などを描いた現代のHiFi青春ストーリー。それが『NANA』です。

『NANA』にはパンクやロックといったミュージック、ナナが身にまとうヴィヴィアン・ウエストウッドや奈々の小物使いに見られるようなファッション、ミッドセンチュリーなインテリアなど数多くの「カルチャー」が鑲められています。そのカルチャーは各界著名人を始め、今多くのフォロワーを生み出しており、最近では性別も世代も国境も超え、まさに世界中の人々を巻き込んで、そのライフスタイルにまで影響を及ぼしています。

『NANA』の世界に漂っているのは20歳の女の子が持つ独特の想いや惑いです。少女が女性になっていく瞬間とでもいうべき青春の淡い時間。そんな空気の中で息をしている、まるで1人の女の子を2つに割ったような好対照の2人の女の子。その2人に絡んでくる魅力的なキャラクター達。そんな彼女ら彼らが繰り広げるドラマは誰もが「そう」と頷ける「リアリティ」に溢れています。いわゆるシンデレラストーリー的ではないドラマ展開の中には挫折もあれば悲劇もあり、そのリアリティが主人公達の青春時代の切なさと愛おしさをより一層際立たせています。

そんな『NANA』が描き出している時代はまさに「今」です。今この時代。この現代に、歌や恋に一生懸命に生きる2人の20歳の女の子の夢のハーモニーの物語なのです。それはレトロでもなければ、SFでもありません。今しかない息づかいがそこには横たわっているのです。

『NANA』は単なるブームではなく、時代のムーヴメントなのです。

そんな『NANA』がまさに“今”という絶好のタイミングで映画化されます。映画化に際しては、スタッフはキャスティングから音楽、美術、衣装、小道具、メイク、台詞に至るまで、原作の世界観を忠実に再現しようとしてきました。その結果、俳優陣には大崎ナナには自身『NANA』の大ファンだという現実のカリスマボーカリスト・中島美嘉、小松奈々には数多くの映画に出演し、映画に愛された少女として活躍している女優・宮崎あおいを迎え、その二人を囲む男性陣も人気ロックバンドTRAPNESTの名ギタリスト・レンに松田龍平、ナナのパンクバンドBLACK STONESのギタリストでありナナの高校からの友人であるノブに成宮寛貴、奈々の恋人で美大生の章司に平岡祐太、BLACK STONESのドラマーで頼れるリーダーのヤスに丸山智己、BLACK STONESの新ベーシスト・シンに松山ケンイチ、TRAPNESTの才能溢れるリーダー・タクミに玉山鉄二など、まさに夢のキャストが集結。そして、各々が原作のキャラクターに忠実なルックスで役に挑んでいます。また、劇中には原作の世界観を再現するため、世界に数点しかないと言われるヴィヴィアン・ウエストウッドの衣装も使用しています。そんな世界で彩られた映画は、まさに原作からナナや奈々が抜け出てきたかのようなものになっています。そして、監督は『アベック龍マリ』『約三十の嘘』などを手がけた俊英・大谷健太郎。ユーモア溢れる独特な会話劇スタイルを得意とした手腕で、二人のNANAの共同生活をエモーショナルに紡ぎ出しています。また、映画の主題歌は中島美嘉が自ら『NANA starring MIKA NAKASHIMA』として歌います。劇中でBLACK STONESの歌う曲であり、今までは想像する事しかできなかった『NANA』の歌の世界が映画で初めて披露されます。作曲をL'Arc~en~CielのHYDEが手がけ、作詞を矢沢あい氏自らが書き下ろした“GLAMOROUS SKY”は『NANA』の世界に相応しい、パンクテイストに切なさを滲ませたアップテンポになっています。多くの人々の夢を孕んで、映画『NANA』が誕生します。夢を歌うナナ。夢に恋する奈々。2人のNANAはきっと私達に幸せな夢を見させてくれることでしょう。ただ、夢は夢だけでは終わりません。夢の続きはあなた自身で創って行って下さい。『NANA』の時代はまだ始まったばかりです。



**9.3 Sat. Roadshow**  
前売券発売中 一般1,300円

有楽町マリオン前  
YURAKUZA 有楽座

03 (3571) 1946

渋谷ハチ公前・QFRONTビル7F・定員入替制  
渋谷シネフロント

03 (3461) 8779

公式モバイルサイト  
携帯メールでアクセス  
nana@dwango.tv



QRコードなら簡単アクセス!